

独立行政法人地域医療機能推進機構 中京病院

病院長名 後藤 百万

所在地 〒457-8510
愛知県名古屋市南区三条一丁目1番10号

交通案内 名鉄「神宮前駅」、地下鉄「伝馬町」、
JR東海「東海道本線 熱田駅」・「中央本線 金山総合駅」
各駅より市バスにて 栄21・神宮12・金山19系統
「中京病院」下車(徒歩1分)

病院の特徴

2014年4月より「独立行政法人地域医療機能推進機構 中京病院」として新たにスタートした当院は名古屋市南区に位置する31診療科661床、医師数約200名の総合病院です。救命救急センターを設置するほか、ICU、救命ICU、NICCU等の高機能病床及び熱傷センター、脳卒中センター、がん診療センターなどの診療組織を持ち、平均在院日数11日台の急性期医療を展開しています。

また、2006年には地域医療支援病院に、2007年には地域がん診療連携拠点病院に指定され、名古屋を代表する大規模総合病院の一つとして市南部の中核病院の役割を担っています。

研修の特徴

名古屋地区では伝統のスーパーローテートの研修です。多くの診療科を経験することのメリットを最大限引出し、細切れローテートになる事のデメリットを小さくするために、研修医の研修活用能力の向上のためのプレローテートや、総合内科システム、外科総合研修など様々な工夫をしています。

各科ローテートでは、問題解決型の研修を行い、プライマリ・ケアに必要な基本的診療能力と病棟医や一般外来担当医として必要な基本的診療能力を習得することを目標とします。

救急の現場においては、救急専門医の指導による救急部門研修を主体として、初診から専門科医師または高次医療へ患者を引き継ぐまでの間に行う救急初期診療担当能力を身につけます。



専門研修／後期研修

後期研修プログラムは、初期研修修了者を対象とした高次研修の場でありながら、専門教育の導入時期としてもとらえなければならない。

当院には、救命救急センター、ICU、救命ICU、NICCU等の高機能病床及び熱傷センター、脳卒中センター、がん診療センター、糖尿病センター、循環器病センター、膠原病リウマチセンター、腎臓病センター、こどもハートセンターがあり、この特徴を生かし、より高次の基礎的診療能力の修得ができる機会を提供すること及び各専門領域へ進むための修練の場を提供することをプログラムの目標としている。さらに新専門医制度の基幹施設(内・眼・救)、連携施設(小・皮・外・整・産・耳・泌・脳・放・麻・病・形)として専門医取得を目標としている研修者にも対応可能である。



メッセージ

プログラム責任者 (前田 憲幸)

医師としての第一歩である初期臨床研修をどう過ごすかが、その後の医師としてのキャリアに大きく影響を及ぼします。当院の初期臨床研修プログラムは皆さんの医療人として大切な基盤づくりのお手伝いをします。経験豊富な指導医、志の高い学年の近い先輩医師のもとで、『プロフェッショナルを目指す姿勢』を養い、高度な診療技術と医学的知識の習得に向けて研鑽するとともに、全人的医療、チーム医療で力を発揮できる人間性豊かな医師に成長してくれることを期待します。皆さんが充実した2年間を過ごせるよう、スタッフ一丸となってサポートします。



後期研修医 (産婦人科)

県外大学出身の私にとって愛知県に来る事は不安しかありませんでした。ただ、当院は、同期や先輩と仲が良くて雰囲気がいい。これだけのくらい助けられたでしょうか。研修先の選び方は人それぞれですが、最後に『ここで働きたいと思える病院か』を自問してみてください。そう問かけた結果、私は当院を選び、3年目以降も当院の産婦人科に進む事を決めました。

初期研修医 (二年次)

私が当院を選んだ理由は、志望科である脳神経外科の評判が高く、当院でなら臨床力の向上につながると思えたからです。実際の臨床では大学で学んだ事とのギャップや、怖さを感じる事もありますが、充実した研修を送っており、このまま当院に残って後期研修を続けていきたいと思っています。名古屋は物価も家賃も高くなく、都会過ぎず田舎過ぎず、生活し易いという点もおすすめできるポイントです。

まだまだ魅力はたくさんあって言い尽くせないですが、百聞は一見に如かず!一度見学にいらしてください♪

募集要項

採用実績	2021年度 15人 ・ 2022年度 14人
給与/月額	1年次 327,000円 ・ 2年次 391,000円 (※宿日直手当等は別途支給)
当直回数/月	4回
当直料/回	1年次 約27,000円 ・ 2年次 約32,000円
その他	賞与あり(年2回)、住居手当あり(最高28,000円)
応募連絡先	担当者 総務企画課 石原・大門(研修医事務担当)
	電話番号 052-691-7151
	Eメール kengaku@chukyo.jcho.go.jp